

《 短期入所生活介護事業所 》

定員 10 名

＜取り組み内容＞

I. 利用者の離床を促し、興味深いレクリエーションを提供すること等により、生活リハビリにつなげます。

- ・利用者が日々変わるため、その日のメンバーのニーズに合ったレクを行いました。書道、すごろく、パズルはどのような利用者でも楽しんでいただきました。気候の良い日には、散歩やドライブで季節を感じていただきました。日中、レクに参加することで、食欲増進、快眠にも繋がりました。

II. 個室スペースの中を疑似自宅化し、安心して過ごしていただきます。

- ・自宅と施設とを行き来しながら生活をする利用者にとって、環境変化は大きな不安材料になる場合があります。利用者の情報を収集し、ベッドや布団、介助バーの位置を考慮するとともに、起床、食事、就寝時刻等についても、少しでも自宅に近い環境を整えることで、不安を払拭できるよう努めました。

III. 家庭等と情報共有を図り、ケアプラン内容に基づいたサービスを提供します。

- ・家族、ケアマネ、他職種から情報を収集し、利用中のサービス内容に反映させました。合わせて、利用者の様子を細かく各関係者にフィードバックすることで、今後の支援に役立てることも行いました。